

2023年11月29日(水)第五水曜祈祷会

箴言15章1～15節

『舌のねじれか、穏やかな舌か』

【観察と黙想】

1. 「知恵のある者と愚かな者」(1～3節) *「知恵」とは神を知ること、「愚か」とは神を知らぬこと。

①「柔らかな答え」「激しいことば」は、だれに影響を与えますか。

→

②「知恵のある者」と「愚かな者」はどこが違いますか(28節参照)。

→

③「主の目はどこにもあり」という言葉は、私たちがどのように導きますか。

→

2. 「穏やかな舌と舌のねじれ」(4～6節) *「穏やか」…「癒す」という意味の動詞から来ている。

①「穏やかな舌」と「舌のねじれ」は、だれに影響を与えますか。

→

②「愚かな者」と「利口な者」はどこが違いますか(13章1節参照)。

→

③「正しい者」と「悪しき者」とは、それぞれどのような人ですか。

→

3. 「義を追い求める者と悪しき者」(7～9節) *「心の直ぐな祈り」とは、イエスの名による祈り。

①「唇」と「心」が対比されているのは、何を表していますか。

→

②「いけにえ」と「祈り」の対比から、主は何をご覧になっていますか。

→

③「悪しき者」と「義を追い求める」との違いは何ですか。

→

4. 「悩み苦しむ者と心に楽しみのある人」(10～15節)

①「道を捨てる者」「叱責を憎む者」には何が待っていますか。

→

②「嘲る者」の特徴はどんなところですか。

→

③「悩み苦しむ者」と「心に楽しみのある人」の毎日は、どうしてこうまで違うのですか。

→

【適用と分かち合い】